

KUMBL/IAC ニュースレター

発行元・共同編集

京都大学「医学領域」産学連携推進機構（KUMBL）

成長戦略本部（IAC）統轄事業部イノベーション領域（医学ブランチ）

BioJapan2024特別号

アジア最大級のパートナーシップイベントで
研究や事業・事業アイデアを紹介しませんか？



目次

- 1) BioJapan2024のご紹介／研究提案、
発表お申込みについて 2
- 2) スポンサーセミナー等についてのご紹介 4
- 3) プレイベントのお知らせ
(KANSAI DAY／KYOTO DAY) 5
- 4) Startup-Hubのご案内 6
- 5) BIO International Convention
出展報告 7

Photo: BIO International Convention@San Diego

BioJapan2024で研究や事業・事業アイデアを紹介しませんか？

BioJapanは展示・セミナー・パートナーングで構成されるアジア最大級の産・学・官パートナーングイベントで、海外からも多くの企業・スタートアップ・アカデミア・研究機関が参加し、グローバルなオープンイノベーションを加速します。

今年は10月9日（水）～11日（金）の3日間

パシフィコ横浜で開催されます。

<https://jcd-expo.jp/ja/outline.html>



BioJapan

KUMBL/IACは昨年に引き続きブースを出展し、京都大学における産学連携の取り組みや各種研究、京都大学発ベンチャーの紹介などを行います。会期中に複数のセミナー・プレゼンテーションも実施いたします。（→P.4）これらの取り組みにより、製薬企業との関係構築や新たな産学連携の機会の探索・創出を目指します。

京都大学ブースでの研究・技術紹介

今年のブースは2つのエリアを設けます。

① プレゼンテーションエリア

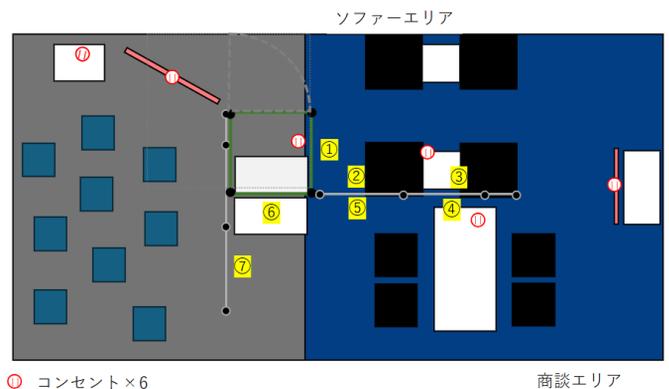
モニター前にイスを配置し、以下の発表形式に対応可能

- ・ オンサイト／オンラインでミニセミナーを開催
- ・ 研究者／スタートアップ提供の資料や動画をモニターに表示して紹介

② 商談エリア

テーブル・イス席またはソファ席でマッチング候補との面談

また、産学連携担当者が本イベントのパートナーングシステムを活用して、会場内のパートナーング専用エリアや上記ブース内エリアで企業等との商談を行い、京都大学の研究紹介も個別に行います。



募集中！

本イベントでご紹介／発表する研究、事業、事業アイデア

スタートアップや研究者の皆様から、上記取り組みのコンテンツを募ります
国内外の企業や学術機関との連携をご希望の方は、この機会をぜひご利用ください。

ご応募方法は次頁→

BioJapan2024での研究提案、発表のお申込み方法



BioJapan2024でご研究や事業について提案、発表を希望される場合はまずはこちらをご覧ください。研究提案/発表方法についてのご希望を伺います。

お問い合わせ・提出先：biohubcollab@contracts.med.kyoto-u.ac.jp
件名：「BioJapan参加希望」とご希望の参加方法をご記載ください。



ウェブ参加

方法① 研究提案資料・動画の掲載

パワポ※一枚から数枚にまとめられた研究提案や説明動画（形式自由、10分程度、MP4ファイル）をオンラインシステム（→**Startup hub, P7**）に掲載。うち1枚を京都大学ブースに設置したモニター（→**P.2**）にて流します。京都大学のアライアンス担当者による企業面談でも、各社のニーズを確認しながらいただいたご提案をご紹介します。

※以下の所定テンプレート、またはすでにお手持ちの資料で、和・英二種類のご用意のうえ、上記までお送りください

研究提案のサンプルDL用URL

<https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/Z0ZFgFZU7qsHpfKuRRi0bDKgYI46WLg7WwL2q7Rxy7Y7>



Development of Therapy for Th17-related autoimmune diseases

Research Overview

- We found a possibility of SIAH1 involvement as a factor that promotes Th17 cell differentiation. Since SIAH1 may be regulated by small molecules, We would like to investigate SIAH1 targeted compounds for Th17-related autoimmune diseases.

Partners We Seek

- Any companies / startups exploring drug targets for IL-17 pathway

Background of Research or Technology

Treatment of autoimmune diseases is dominated by expensive biologics, with limited options for small molecules. Regulation of Th17 cell differentiation is important for the control of autoimmune diseases.

Strengths

SIAH1 is a novel regulator of IL-17 signaling through the regulation of HIF1. It may provide a novel treatment option with small molecules by a different mechanism from existing therapeutic agents.

Specific initiatives expected to potential partners

We will investigate whether SIAH1 is a potential drug target for various autoimmune diseases by studying its involvement in pathological mechanisms in vivo using pathological models, etc. In addition, we will screen SIAH1 compounds to obtain drug candidates for development.

• **Representative Publications:** Int Immunol. 2017 Mar 1;29(3):133-143

• **Other related information:** Cancer Letters, 14 Feb 2019, 449:145-162

• **Stage of research/technology:** exploratory and preclinical

Affiliation: Kyoto University
Medical Science and Business
Liaison Organization
Name: Shinobu Suzuki
Title: Program-specific Professor

<https://www.kumbl.med.kyoto-u.ac.jp/en/>

suzuki.shinobu.3c@kyoto-u.ac.jp



Example



オンライン参加

方法② 京都大学ブースでのオンライン発表

所定の時間にZOOMで会場と発表者をつなぎ、ブースのプレゼンテーションエリアのモニター（→p.2）でオンライン発表（30分程度、形式自由）。



現地参加

方法③ 京都大学ブースでの対面発表

発表者にご来場いただき、ブースのプレゼンテーションエリアで所定の時間に発表（目安は30分程度、形式自由）。発表開始時間や発表時間の調整、企業との個別お打ち合わせ設定も対応可能ですのでご相談ください。

国内外の多くの企業・スタートアップ・アカデミア機関に、
先生方のご研究をご発表いただける貴重な機会です。
ぜひご参加くださいますようお願いいたします！

BioJapan 2024 で開催される本学関連スポンサーセミナー および出展者プレゼンテーション

スポンサーセミナー

2024年10月9日（水） 13:00-14:00 会場F204

革新的バイオスタートアップの育成：京都大学の最前線から成功事例と未来への道筋

予定登壇者（敬称略）

室田浩司（京都大学成長戦略本部）、澤田拓子（京都大学理事）

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（KU-ICAP）、トレジェムバイオフーマ株式会社 等

2024年10月9日（水） 14:30-15:30 会場F204

「スタートアップインキュベーションの仕組みとよりよい活用法」～私たちはどこに行って何をすればいいのでしょうか、という世の疑問に答えたい～

（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 X 京都大学 共催セッション）

予定登壇者（敬称略）

鈴木忍（京都大学成長戦略本部）、前田朋子（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）、

林 幾雄（Link-J）、加々美綾乃（CIC Japan）、厚見宙志（ICONM in collaboration with Biolabs）

喜早ほのか（トレジェムファーマ）

2024年10月10日（木） 10:30-11:30 会場F206

京都大学の研究と成果の活用～「in vitro HUMANOID」を基盤にした先端医療研究とその応用

予定登壇者（敬称略）

高山和雄（iPS細胞研究所（CIRA））、舟越俊介（CiRA）、井上正宏（医学研究科）

田中正人（KBBM）、鈴木忍（京都大学成長戦略本部）

2024年10月10日（木） 15:00-16:00 会場F206

研究成果の社会実装のために～産学官のギャップを力に変える～

（バイエル薬品株式会社 X 京都大学 共催セッション）

予定登壇者（敬称略）

鈴木忍（京都大学成長戦略本部）、風間信宏（バイエル薬品）、高山和雄（iPS細胞研究所（CIRA））

橋本遥（Convallaria）、野々村和彦（RDiscovery株式会社/ Remiges Ventures）

出展者プレゼンテーション

2024年10月9日（水） 15:35-16:35 Presentation Stage B

詳細は“BioJapan出展に関する最新情報”（下記リンク）にて随時更新

BioJapan出展に関する最新情報 →→→

<https://forms.gle/ZMDnpcvoUdVpHg8w9>



BioJapan2024 プレイベント

「KANSAI DAY / KYOTO DAY」のお知らせ

BioJapanの前々日と前日に、プレイベントを京都大学にて開催します。各種企業やベンチャーキャピタルの方々はもちろんのこと、産学連携や起業に興味をお持ちのアカデミアの研究者もぜひご予定ください。

● KANSAI DAY 10月7日（月）13時30分から17時（ネットワーキング含む）

－KSACを中心に関西圏のエコシステムでの起業支援活動を京都大学、大阪大学、神戸大学から紹介

● KYOTO DAY 10月8日（火）9時から16時（ランチ提供予定）

－世界をけん引する京都大学の研究者からの研究紹介

【講演者（予定、50音順）】

伊佐 正 教授

（医学研究科・高次脳科学講座 神経生物学・
ヒト生物学高等研究拠点（ASHBi））

上野 英樹 教授

（医学研究科 免疫細胞生物学・ASHBi・
免疫モニタリングセンター（KIC））

椋島 健治 教授

（医学研究科 皮膚科学）

後藤 慎平 教授（iPS細胞研究所（CiRA））

鈴木 淳 教授

（高等研究院・物質－細胞統合システム拠点（iCeMS））

朝長 啓造 教授（医生物学研究所 RNAウイルス分野）

武藤 学 教授（医学部附属病院・医学研究科 腫瘍内科学）

横川 隆司 教授

（工学研究科 マイクロエンジニアリング専攻
ナノシステム創成工学講座 マイクロバイオシステム分野）

【開催形式】オンサイトのみ（申込者へのアーカイブ配信は検討中）

【会場】京都大学国際科学イノベーション棟5階

（アクセス：<https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/access/>）

【発表言語】英語

【参加方法】無料、事前登録制

【申込〆切】2024年10月4日（金）17時

【申し込みフォーム】<https://forms.gle/qrubXywVwYwEdqe29>

【詳細はこちら】<https://www.kumbl.med.kyoto-u.ac.jp/en/information/>

プレイベント / BioJapanスケジュール

Oct. 2024	
SUN	6
MON	7 KANSAI DAY in Kyoto 関西スタートアップアカデミア・コアリション（KSAC）：関西の20以上の大学が連携してスタートアップを産み出すための産官学金の全面サポートを行うためのプラットフォームについての紹介
TUE	8 KYOTO DAY in Kyoto 京都大学発の最先端の基礎研究の魅力を伝え、発明からイノベーションを生み出すための道筋を産官学の関係者で共に考える機会を提供。
WED	9
THU	10
FRI	11
SAT	12

Oct. 2024

SUN 6

7 KANSAI DAY in Kyoto
関西スタートアップアカデミア・コアリション（KSAC）：関西の20以上の大学が連携してスタートアップを産み出すための産官学金の全面サポートを行うためのプラットフォームについての紹介

8 KYOTO DAY in Kyoto
京都大学発の最先端の基礎研究の魅力を伝え、発明からイノベーションを生み出すための道筋を産官学の関係者で共に考える機会を提供。

WED 9

THU 10 **BioJapan in
Yokohama**

FRI 11

SAT 12



Startup-Hubのご案内



Startup Hub for BioJapan 2024

Startup-Hubとは・・・

関西のスタートアップ企業や大学研究者からの提案・情報を掲載、閲覧できるオンラインプラットフォームです。BioJapanなど産学連携イベントでも本サイトを紹介、登録を促し、今後も提案・情報数の拡大を目指しています。ご興味のある方はまずは以下URLから新規登録をお願いします。Startup-Hubへ掲載希望の研究提案も絶賛募集中！ご質問等は (biohubcollab@contracts.med.kyoto-u.ac.jp) へご連絡ください。

- ✓ 新規登録の方は、以下URLまたは右QRコードにアクセスし「新規登録はこちら」から仮登録を行ってください。

https://startup-hub.gakkai.online/pre_register/new



研究提案の掲載イメージ

The screenshot illustrates the user interface for submitting and viewing research proposals. A red box highlights the '発表' (Publish) button on the main page. Another red box highlights the '研究提案は研究カテゴリごとに分類されている' (Research proposals are categorized by research category) section, with a 'Click' label and arrow pointing to the 'Life science-related technologies' category. A third red box highlights the '提案/情報リスト' (Proposal/Information List) window, showing a list of proposals with details like 'Session', 'Life science-related technologies', and specific research topics. A 'Click' label and arrow point to the 'Life science-related technologies' link at the bottom of the list window.

- ✓ PDFにて提案と情報の閲覧が可能
- ✓ 匿名掲示板でのチャット機能付き
- ✓ システム内から個別のメール送信も可能

まずはぜひご登録いただき、Startup-Hubをご覧ください！

BIO International Convention 出展報告

BIO International Conventionはバイオテクノロジー分野における世界最大のビジネスマッチングイベントです。今年、米国サンディエゴで2024/6/3～6/6に実施され、京都大学はKANSAI Startup Academia Coalition (KSAC) と共に初めてブースを出展し、本学研究者のシーズやStartup Hubの紹介、ネットワーキングや組織間連携の相談などを行いました。

また、本Conventionに合わせて経済産業省とJETRO共催で、バイオ分野における日本政府やスタートアップをはじめとする産業界の取り組みをPRするイベント「Japan Innovation Luncheon」が開催されました。イベントの冒頭、ビデオメッセージとして岸田総理から「今こそ、日本の創業スタートアップへの投資を加速すべき時」というメッセージが寄せられ、その中で、海外からの資金調達の成功事例として唯一、京都大学発SUのシビ・セラピューティクス株式会社が紹介されました。



編集後記

今回、BIO International 2024に出展者としてその準備と現地参加をさせていただきました。Japanで登録されたブースの数は、JETROブース内のベンチャー企業をカウントしなければ5件とアジアの中でも少ない方や寂しい感じでしたが、往路の成田発飛行機は大勢の日本からの参加者で埋まっていました。また、USのFUJIFILMが集客の工夫を凝らした最大規模の出展をされていたり、AMEDやPMDAの方も参加されていたりという日本の様々なセクターからの強い関心を知ることができました。各国の活動の様子を直接目にできる貴重な機会となりました。

今後も成長戦略本部は、本年10月に開催されるBioJapan2024を含め、積極的に京都大学の研究を学外に示す機会を創出してまいりたく、研究成果の社会実装を目指される研究者の皆様におかれましては、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。まずはBioJapanです！

(成長戦略本部 岡野恵子)

より良い情報発信のため、本ニュースレターに関する**皆さまのご意見**を以下の回答フォームよりお寄せ頂けると大変幸いです。(所要時間1~3分)



<https://forms.gle/Y5mdRBBtjNvdhTGY7>

KUMBL/IACの情報は現在下記ページより発信しています

KUMBLホームページ



KUMBLの支援内容、イベント情報、
eラーニング動画等の発信を行っています。

ワンストップ°（よろず相談）窓口



お気軽にご相談ください。当方で対
応できないことであっても学内の適切
な組織にお繋ぎいたします。